

タットン会 通信

2008.

8.23

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、ボランティアセンター 046 (825) 0017 で、日程を確認することも出来ます。
※ 活動中などの写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！(事務局は青バッチです)
 (7月の参加費は 7,900円、寄付金は 3,400円、計 11,300円でした。ありがとうございました)

69回目は、準備の時間(8時30分)には遅れ、出席名簿は忘れ、体操のスタート音楽にはアタフタし、主催者として、今までにない大きな反省点を残してしまいました(皆様、申し訳ございませんでした)。

しかし、県立大学の学生達や事務局員にカバーをしてもらいながら、何とか事故や怪我などなく終わったことはこの上ない喜びです。

私自身、この4月から仕事の中で大きな転機に迷い、チャレンジし、これから私が出会うであろう「幅広い障がい」をどう受け止め、考え、どのように接していくのか？じっくりと考え直さねばならない機会に恵まれております。それは、今までの経験では想像したことのないほどの新しい出会いの新鮮さと難しさ！

いくつになってもチャレンジ精神は忘れないように取り組んでいきたいものです。

そんな中、受付をしていると、井上君(前回 県大会で優勝したことを皆様に紹介させて頂きましたが…)のお父様から「こんなものが送られてきました！」と見せて下さいました。

それは、なんとなんと！**全国大会の招待状**でした!!!

大会名は、**第8回全国障害者スポーツ大会「チャレンジ!おおいた大会」**です。

日時:10月11日~12日、場所:大分県立別府コンベンションセンター 種目:卓球の部。

彼は月に一回しかないタットン会に参加し、あとはほとんどお父様との練習。ここまで来るには、思うように練習も出来ない時もあった様子。そんなことも乗り越えて『卓球が好き!』という一途な強い気持ちで継続してきた結果だと思います。やはり『好きこそものの上手なり』ですね! 是非、全国大会を楽しんで下さることを祈ります。(フー フー ゆうすけ!)

また、数年ぶりに参加してくれたK君。初めはちょっと恥ずかしそうな様子でしたが、ネットをはさんで競技に慣れてくるとバドミントンのシャトルにしっかりと集中していた姿が印象的でした。それにしても数年ぶりのK君、ずいぶんと大人に近づき成長した姿が見られてとっても嬉しい再会でした!!!

タットン会創立から7年経ちますが、今も新しいチャレンジャーの参加があります。昨年の反省で『**これからの初参加者をどうするか?**』についても話し合いました。『**これ以上増えたら、スペースもボランティアさんも足りないので募集するのはやめよう!**』という意見も出ましたが、せっかくいらして下さったのに~お断りすることも心苦しく、『**今年度は様子を見ていこう!**』ということになりました。なお、『**初参加のチャレンジャー保護者にも可能な限り、ボランティアをお願いしていく**』ことになっておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。



けん玉協会 伊東さん

休憩時には、けん玉協会の伊東さん大活躍。チャレンジャーのみならず、保護者もボランティアさんも真剣になって**けん玉**を楽しんでおりました。久しぶりでしたが、皆さんの膝の使い方がとっても上手になっており、**継続の力**を見せていただきました。

ひそかに **マイ箸**

事務局の反省会も終え、時間の許されるメンバーで昼食を食べに行きました。すると、学生代表の荻原さんはこやかにバックの中から**マイ箸**を取り出しました。以前の職場で私も始めたばかりでしたが、外食時まで持ち歩いたことはありません。環境保全を願う一人として、驚きと焦りと喜びが同時に訪れた瞬間でした!!! これからの子どもたちのためにも、**日常で出来る環境保全**も増やして行かれましたらいいなあ~と思います。



学生代表 荻原さん

感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャー 25名参加

- ※1 最初は車いすなしで転がし卓球を、後半は座って鈴の入った球でやりました。～鈴入りの球は、跳ねないので上手に出来ました～、目をつぶっても上手に出来ました～。(N様) **今度みんなで体験しましょう…**
- ※2 今日は脱『しまじろう』でバドミントンをしました。「100回続ける」ことを目標とし、高い目線で頑張りました。最高は20回で、やっているうちにどんどん上達していきました～。(A様)
- ※3 初めてとのことで、ラケットの持ち方からやりましたがペンもシェークも すぐに持てました～。野球のホームラン!! みたいにしたところもありましたが、ラリーを続けることも理解していて二つを使い分けていました。～同点決勝が気に入っていて、10-10からの試合をやってみました～(H様)
- ※4 はじめに1対1でラリーをしました。コントロールもよくて、とても上手でした。けん玉を休憩中にやったとき、とっても得意で5級をとることが出来ました!
後半は、同じ高校の友達と白熱した試合をしていました。負けず嫌いで、正々堂々とバドミントンをするMちゃん、とっても素敵な女の子でした。(I様)
- ※5 ～バドミントンと卓球遊びをしました。～最初は気分が乗らないようでしたが、身体を動かしていくうちに前に進んでくれました。(T様) **実に4年ぶりの参加で、凛々しい顔つきに驚きました!**
- ※6 久しぶりに井上君と卓球! いやー強い! 強くなってる! どこまでいくんだ井上君! 強い相手を欲しがっているみたいでした。(S様) **その後、長島先生の高校に行き、練習をさせていただいたそうです～。全国大会まで、あと二ヶ月だ!!!**
- ※7 前後のフットワークがとてもよく、シャトルを打つことが出来ました。肩より上のシャトルは、打ち損じることはなかったです。後半も積極的にゲームを楽しんでおりました。(T様) **T様は、途中から一人で数人を受け持っていた様子。それなのに、チャレンジャーカードへの書き込みもお見事! 私には、真似出来ません。ありがとうございました!!!**

余暇活動

パート30

「タットン会に参加する理由」って、人それぞれだと思います。そんな様々な人が集まって、一緒にスポーツをして、仲良しになって、「来月もまた会おうね」って約束をして。やっぱり素敵な会だよなーって思います。それと同時に、いろんな理由で参加できなかったり、時々しか来られない人もきっとたくさんいるのだらうと思います。

1年生の時にタットンに参加し始めた私も、途中、授業と活動日が重なり、全然参加できない日が続きました。「せっかくみんなと仲良くなれたのにな、もう忘れられちゃってるかな」って1人で悲しくなったりして。でも、ひさびさに顔を出すと「元気だった?」とか「会いたかったよ～」とたくさん声をかけてもらえて...あの時は本当に本当に嬉しかったです。

誰かに待ってもらえたり、迎えてくれる人がいるって、こんなにハッピーなことだったんですね。ボランティアの私にとっても、タットン会は大切な余暇活動の場所だったんだなって改めて実感しました。

私のことを迎えてくれる人がいるように、私も誰かを待つことが出来る人になりたいです。ひとりでも多くの人にとって、タットン会が「ハッピーな余暇の場所」になりますように。これからもよろしくお願いします!!

県立大学 飯田さくら (事務局)

第70回タットン会 8月23日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ～ 準備
- 9:00 受付開始
- 9:30 本日の説明 ペアになって、カード確認
自己紹介・ハイファイブ or 握手、体操
(ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ
- 10:20 休憩
- 10:40 後半競技～(試合形式に挑戦!?)
- 11:10頃 パラシュート!
- 11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入
(手話コーナー)・けがの確認 11:40頃 解散



新しい中間

《 次回の予定 》

2008年度 ホームページで確認を!!!

次回9月27日、県立保健福祉大学決定 また、
10/18、11/22、12/20 も県立保健福祉大学決定!

本日の担当者

チーフ・セッティングチェッカー：平野厚・山本
 継続受付：林・鈴木・湯野 他
 新規受付：佐藤他 新規説明：佐藤他
 全てのサポート：県立大学学生・事務局メンバー